

南九州西回り自動車道（直轄事業）の整備推進

全体計画 L=90km
 供用延長 L=61.1km
 供用率 68%

～ 地域の活性化と道路ネットワークの充実 ～

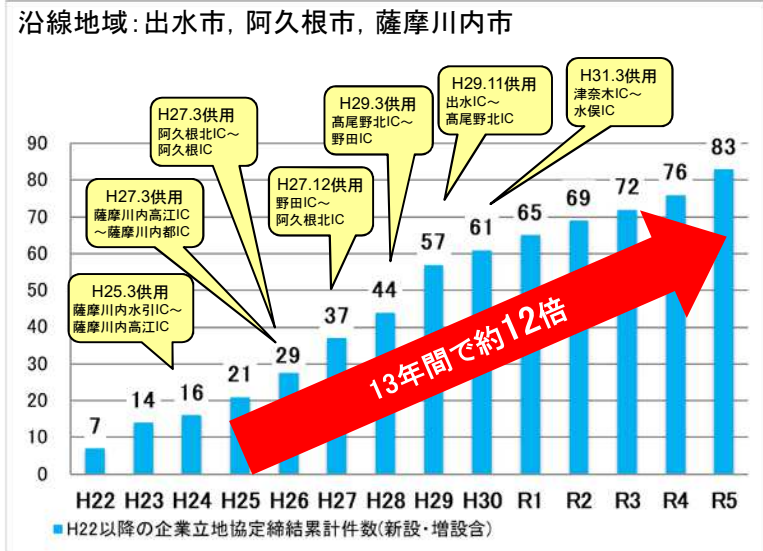
「コンパクト+ネットワーク」を推進し、
 広域的な経済・生活圏の形成！

災害に強いネットワークの形成

- ・一般国道3号とのダブルネットワーク形成
- ・九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能

南九州西回り自動車道の開通区間は、一般国道3号とのダブルネットワークが形成され、災害発生時に代替路としての機能を発揮している。また、整備を推進することにより、九州縦貫自動車道の代替ルートとして機能し、災害に強い国土幹線道路ネットワーク等の構築に寄与する。

沿線地域の企業立地件数



農水産物の輸送の迅速化

南九州西回り自動車道沿線は、かごしまブランド産地に指定されている農水産物の生産が多い



南九州西回り自動車道の全線開通により、
 輸送時間短縮でダイワン圏域が大きく広がる

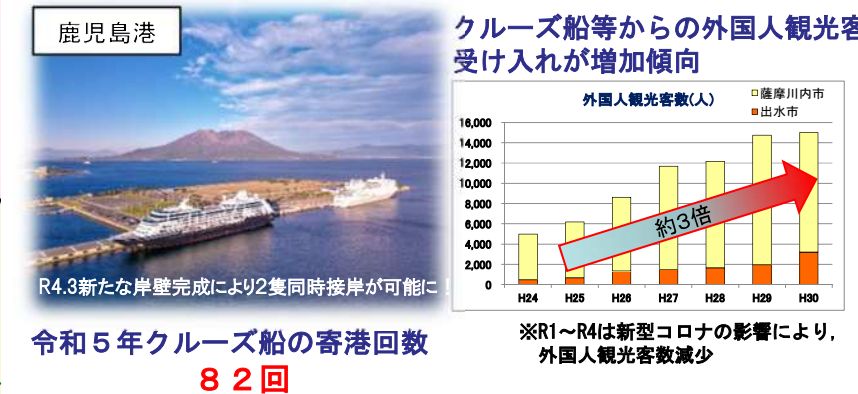
南九州西回り自動車道沿線地域には、東町漁協のブリをはじめ、出水の紅甘夏などのかごしまブランド産地に指定されている作物の生産が多く、その出荷の多くがトラック輸送に頼っており、南九州西回り自動車道の整備によって輸送時間が短縮され、出荷時の鮮度保持や販路拡大につながる。



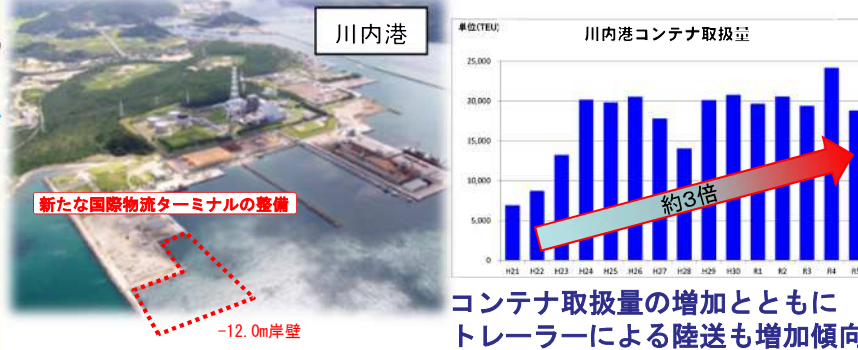
海の拠点との連携強化

重要港湾鹿兒島港・川内港を活かした
 物流や交流人口の増大が期待!!

鹿兒島港
 国際旅客船拠点形成港湾に指定(H30.6)
 ・クルーズ船の寄港回数が増加し地域活性化につながる効果が期待
 ・世界最大のクルーズ船を有する「ロイヤル・カリビアン・グループ」と連携
 ⇒南九州西回り自動車道を活用したツアーの増大が期待



川内港
 国際定期コンテナ航路1航路週4便運航
 ・韓国(釜山)航路が就航し、世界への物流ルート確保
 ・林産品の輸出量増加等によりコンテナ取扱量増加傾向
 ・船舶の大型化や貨物の更なる増大に対応するため 国際物流ターミナルの整備中
 ⇒南九州西回り自動車道を活用した物流の増大が期待



「川内港久見崎未来ゾーン」分譲中!
 南九州西回り自動車道の全線開通を見据え、川内港に近接し、薩摩川内水引ICからも車で約10分の薩摩川内市久見崎町において、次世代エネルギーを中心とした産業集積や物流拠点整備などを目的に、整備を進めていた産業用地(14.8ha)を分譲中。